



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international



人類に
奉仕する
ロータリー

2016~
2017年度
テーマ

国際ロータリー

「人類に奉仕するロータリー」

R.I.会長 ジョン.F.ジャーム

地区方針

「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」

R.I.2720地区ガバナー 前田真実

熊本グリーンRC

「ロータリーを育て行動しよう」

熊本グリーンRC会長 河島一夫

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：河島一夫 ■幹事：葉高源 ■会報担当：長野義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2016年8月29日】

第1227回

2016-2017年度 第7回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓

「友と語ろう」(熊本グリーンRCの歌)

来訪者紹介 (河島一夫 会長)

熊本北RC
白石 正英 君

友情の握手

会長スピーチ (河島一夫 会長)



今日は出席者が大変少ないですね。8名です。(後で9名となる)他に用があって来られない会員でしょうが、それにしても少ないですね。今日は、会員増強のフォーラムとなっています。私の年度になって二ヶ月が過ぎようとしています。いまだ一人も入会できていません。私は、ペッツでのアンケートで会員増強を11名と書いてい

ました。

ました。

今年の会員増強委員長の友委員長は年次計画書に3名と書かれています。その事をガバナーに指摘されましたが、やはり、会員は30名程は欲しいものです。30名いて、欠席者がいて例会には20名前後が出席するのが理想でしょうし、クラブという名称には、少なくともそれくらいの人数が欲しいものです。私どものクラブも数年前までは、30名ほどは在席していたのですが、あっと言う間に20名ばかりとなってしまうました。今日は、改めて皆さんで会員増強について話し合い、認識を新たにしたいと思います。宜しくお願い致します。

幹事報告 (大友利行 会員)

■報告事項 (その他のロータリー関係)

①【地区 社会・国際・職業奉仕合同セミナー】のご案内

日時：平成28年10月29日 (土)

13:00~16:30 (受付12:30~)

場所：ホルトホール熊本 (大分駅南)

対象者：奉仕プロジェクト委員長、社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕各担当長



卓話予定

- 9/5 熊本グリーンローターアクト今年度活動方針
★熊本グリーンローターアクトと合同例会
- 9/12 奉仕プロジェクトのクラブフォーラム
- 9/19 祝日 (敬老の日)
定款第6条第1節に基づき 例会取り止め
- 9/26 「台湾への道程」
熊本電気鉄道(株) 代表取締役社長

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kgro.com/>

②「第8回 熊本中央RCチャリティーゴルフコンペ」のご案内

日時 平成28年10月21日(金)
 午前7時45分～例会及び開会式
 午前8時03分スタート
 場所 グランドチャンピオンゴルフクラブ
 ルール ダブルペリア方式
 参加費 12,000円
 (プレー代9,000円/参加費3,000円)
 ※今年度は熊本地震災復興支援として寄付させていただきます。

■ 例会変更・取止め

<変更>

【熊本水前寺公園RC】

9月14日(水)の例会は、4RC合同ガバナー公式訪問の為、同日12:30より、ホテルキャッスル11Fにて行います。

スマイル

●熊本北RC 白石 正英 君
 「こんにちは、今日はメークアップでお邪魔します。よろしくお願いします。」
 ●河野 景治 君、大友 利行 君
 仙波 洋八 君
 「福島スマイル担当の隣に座りましたので、スマイルします。60万円目指して頑張ってください。」
 ●福島 和見 君、中島三千代 君
 栗山 義則 君、長野 義文 君
 ①「今日は今までの暑さが嘘のように、秋の気配のする日で、仕事もはかどりそうな一日でした。これからもどんどん涼くなってロータリーの例会出席にはげみたいと思ってます。」
 ②「今日は熊本北RCの白石様のメークアップ来訪ありがとうございます。歓迎致します。」

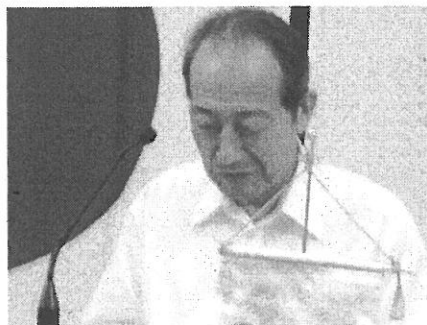
出席報告

(中島 三千代 会員)

	会員総数	22名	出席率
8月29日	出席免除会員数	1名	45.00%
	計算上会員数	20名	
	出席会員数	9名	
8月15日	前回の出席会員数		休会
	メークアップ数		
	修正出席会員数		
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先			
なし			

3. 例会プログラム

基調卓話 大友利行 会員増強委員長
 会員増強クラブフォーラム



大友委員長の基調卓話に続きテーブル討議、その後1人1人に意見を発表して頂きました。

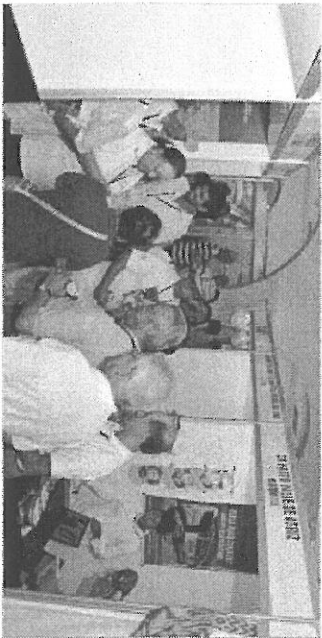
4. 閉会・点鐘

スマイル

(福島和見クラブ管理運営委員)

●河島 一夫 君
 ①「猛暑もやっと遠のいたと言った感じですが、まだまだ暑い日々が続くものと思います。」
 ②「熊本北RCの白石様の御来訪にスマイル致します。」

プロジェクトフェアで 楽しくビジネス



プロジェクトのAntioquiaで行われたプロジェクトフェアには、190以上のクラブが集まりました。パートナーとなるクラブを見つけるために一カ所に集まるのがプロジェクトフェアです。

グローバル補助金プロジェクトに必要海外協力者を探したいなら「プロジェクトフェアを開催するのが一番」と、ヌエバノメリダ・ロータリークラブ（コロンビア・アンチオキア）の会員であるソニア・ウリベさんは言います。

2月、ウリベさんは、初となる「ウニエント・アメリカ・プロジェクトフェア」を実施しました。このイベントでは、190を超えるコロンビアのロータリークラブが、国外から来たロータリーンに対して、それぞれのプロジェクトを紹介しました。

なく、来場者がクラブのプロジェクトに出資できるようになっています。しかし、プロジェクトフェアの成功には、「ビジネスと楽しさのバランスが必要」とウリベ氏。参加者の目的は、交流を通じてホスト国文化の魅力を楽しみながら、ロータリーのプロジェクト協力を探すことであると指摘します。

「世界各地からの来場者にとって魅力的なイベントにする必要があります。私たちの場合、そして中米と南米のほとんどの場合、冬にフェアを開催します。2017年のフェアは2月に予定しています。この時期、北米人はみな、暖かい場所へ行ったがるからです」。ウリベ氏はこのように語り、「友情と親睦こそ、海外からの人がプロジェクトフェアに訪れる理由です。また、文化的な魅力や、休暇旅行としての要素も理由となっています」と説明します。

「コロンビアのロータリーンは必ずしも、世界を回って海外の協力者を探すだけの資金を拠出しているわけではありません。このことが、グローバル補助金に必要な協力関係を築きたいと考えているクラブにとって障壁となっています」。第4271地区のバスターガバナーであるウリベさんはこのように述べ、「プロジェクトフェアを主催することで、世界各地から将来の協力者を集めることができました」といいます。

このような地域イベントは、潜在的な協力者に対してクラブがプロジェクトを紹介できる機会となるだけでなく、

「出展者は辛抱強くなければいけません。資金を集め、関係を築くには長い時間がかかるからです」

「展示者は辛抱強くなければいけません。資金を集め、関係を築くには長い時間がかかるからです」

その他のヒント：

- ➊ プロジェクトフェアの日程がロータリーの公式活動や休日と重ならないようにする。
- ➋ プロگرامの内容はシンプルにし、参加者がプロジェクトについてじっくりと学べるように、十分な時間を設ける。
- ➌ 出席者同士が交流したり、話し合えるように、円卓を各所に用意する。
- ➍ プロジェクト現場に関係者を案内し、実際に活動を見せよう。
- ➎ 日中と夜に親睦の行事を開く。あるいは、出席者が地域を見て回れるよう、夜に自由時間を設ける。

➏ プロジェクトフェアについて

ご存知ですか



2016-17年度公式名簿がオンラインで利用可能となり、PDF形式でダウンロードできるようになりました。公式名簿を閲覧するにはロータリー会員がMy ROTARYにログインする必要があります。名簿は今後、冊子やCDでは発行されません、一部の情報のみを記載したラセン紙版をshop.rotary.orgから10ドルでご注文いただけます。

地域リーダーは、クラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、公共イメージの向上において、地区やクラブのリーダーを奨励します。財団助金の申請や寄付推進などの財団関係は「ロータリー財団地域コーディネーター」、会員増強（入会と参加の促進）の方法は、「ロータリーコーディネーター」、マーケティング、ブランディング、コミュニケーションプログラムは「ロータリー公共イメージコーディネーター」、人口富付を算する方法は「恒久基金/人口富付アドバイザー」のように、専門分野別に分かれています。各地域を担当するリーダーはこちらをご覧ください。

ロータリーの歴史をつづつた「世界でよいことをしよう」人びとの心に触れた100年』には、財団が世界をリードする人道組織として認められるまでの数々の意話が紹介されています。ぜひ、shop.rotary.orgからご注文ください。



4月から5月にかけて、世界155の国と地域が、衛生型ポリオウイルス不3種類を標的にした三価終口ポリオワクチン（OPV）の使用を停止し、代償として1型と3型の2種類を標的とした二価OPVの使用に切り替えました。非常に稀なケースとして、このOPVによる感染性ウイルスが突然変異を起こして伝染拡大し、ワクチン由来のポリオを発生させることがあります。二価OPVから二価OPVへの切り替えは、最終的にすべてのOPVの使用を停止するための最初の一歩であると言えます。OPVの切り替え状況のマップをご覧ください。

みんなに伝えよう

2016年規定審議会について 知っておくべきこと

4月10日～15日、世界中からのロータリーの代表者がシカゴに集まり、例会の日時と会員種類についてクラブがより柔軟に設定できるという歴史的な決定を行いました。

以下は、今年の規定審議会の決定に関するQ&Aです。

今回の審議会による決定は、クラブ例会のスケジュールにどのように影響しますか？

クラブによる例会運営方法について、審議会は圧倒的多数で制限の撤廃を採択しました。この決定により、クラブは細則を修正し、例会日時を自由に設定できるようになりました。また、例会を月2回以上開く限り、クラブは例会の取り止めを決めることができます。ただし、クラブは今後も各月の最終例会から15日以内に、地区カンパニーに出席報告を提出する必要があります。

例会として認められるのは？

審議会では、会員にとって最適な例会の形式を決められるのはクラブであるとの見方が優勢でした。各クラブは、対面式、オンライン、または両方の組み合わせによる例会を行うことができます。さらに、一度に両方の方式を使用した例会もできるよう(例：対面式例会にSkype経由で参加)。さらに、従来型の例会を泰仕プロジェクトや親睦行事に置き換えることも可能です。

今回の変更は、クラブの会員基盤にどのように影響しますか？

ロータリーは今後も、正会員と名誉会員の2種類の会員の身分を認めます。また、準会員や法人会員、家族会員といった追加的な会員の身分を設定することも可能であり、これにより、これまでになく財力や出席率、泰仕活動が見込まれます。ただ

し、このような会員が国際ロータリー会員と同等の恩恵を受ける資格のある者として登録するには、各クラブは彼らを正会員として報告し、人数分の会費を適切に支払う必要があります。

クラブは必ずこの変更内容を受け入れなければなりませんか？

いいえ。審議会による決定は、既存のロータリー運営資料に記載の規定や慣習を明確に撤廃・変更するものではありません。会合や出席、構造、会員の身分に関する従来の要件を今後も順守していきたいと考えるクラブは、今回の変更内容を採用する必要はありません。

なぜ、このような変更が必要なのですか？

世界の一部の地域でロータリーは急速な成長を遂げていますが、一方



ロータリー規定審議会の決定により、クラブは例会日時を柔軟に設定することが可能に

で、ある地域では会員数が増えない、または減少しており、会員の平均年齢だけが上昇している場合があります。さまざまな会員指導により、新たな会員の身分を取り入れ、会合の日程調整を柔軟にしたクラブは、規模が拡大し、会員の維持率も向上している上、多様性や会員の貢献度も上昇しているためです。

① 審議会の要約を読む。

② 票数合計をダウンロード。

ROTARY LEADER

2016年7月
第7巻、第1号

ロータリークラブと地区の役員向けの電子出版物、「Rotary Leader」は、英語、日本語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語で発行されています。

One Rotary Center,
1560 Sherman Avenue,
Evanston, IL 60201-3698
USA.

ウェブサイト
www.rotary.org
フッククス
1-847-866-9732
電話
1-847-866-3000

受信のお申込み
「Rotary Leader」の受信は、www.rotary.org/myrotary/ja/newslettersからお申込みいただけます。

著作権
© 2016年国際ロータリー

花火 (3項) © Vivian Zereisen,
矢印 © Leinad Lehmkö

投稿
「Rotary Leader」では、記事として掲載できるクラブと地区の活動(募金、広報、泰仕プロジェクト、会員増強など)の話題を求めています。原稿、写真、連絡先等は、Eメールでrotary.leader@rotary.orgまでご送信ください。多くの原稿が寄せられるため、すべてを掲載することはできませんのでご了承ください。

編集主任
Arnold R. Grahl
クラブウェブサイト
Megan Moulden
執筆
Ryan Hyland
Maureen Vaught
写真
Alyce Henson
Monika Lozniska
コピーエディター
Heather Antli
Carol Rosenthal
校正
Kelly Doherty
翻訳
国際ロータリーグローバルコミュニケーション
ニケーション部

